

平成22年度 自己評価書 (A)

学校名 和歌山市立宮北小学校

校長名 庄田 光伸

作成日 H.23.2.1

学校教育目標

心身ともにすこやかで、個性を生かし、自ら学ぶ意欲をもった豊かな人間の育成

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を積極的に発信する。 ・保護者との信頼関係を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・同和教育を推進し、人権意識を高める。 ・道徳の時間の指導を充実させる。 ・不登校児等へのきめ細かな対応を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の工夫改善。 ・基礎基本の確実な定着を図る。 ・学習規律の確立をする。
取組の具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、学級だより、保健だより等を出し、積極的に学校の教育活動を地域や保護者に知らせる。 ・気になる子どもについて、きめ細かく家庭と連絡を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間、特別活動や11月の人権月間等では、子どもの実態に合わせて教材を選び授業を実施する。 ・適応教室で、家庭との連携を密にしたきめ細かい指導を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力診断テストを分析し、全教職員が共通理解して学力向上の取り組みを進める。 ・毎朝10分間の全校一斉の「読書タイム」の実施。 ・「書く」指導の強化。 ・聞く態度を育てることに特に配慮した授業を実施する。
取組の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを毎年更新している。 ・気になることを家庭に連絡し、協力してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 気になる子どもも少しずつであるが、落ち着いた学習環境の中で授業に取り組めるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な学習内容については理解できるが、定着できていない子どももある。 ・各教科における読解力が弱い。 ・学習意欲・学力面での格差がある。
次年改善に方向けての	<ul style="list-style-type: none"> ・11月の学校開放月間の行事を工夫する。 ・学校だよりや学年だよりだけでなくホームページ等を使って学校の情報を発信していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはようございます」「ありがとうございます」と気持ちよくあいさつできるように全校で取り組んでいきたい。 ・学校だけでなく保護者や地域をも巻きこんで子どもを育てていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが意欲的に授業に取り組む授業づくり。 ・「かく」指導の強化。 ・家庭学習に活用できるプリント等の充実を図る。

その他学校運営についての課題や計画

子どもの学力向上、豊かな心を育てるためには、「教師自身の力量」を上げることが必要不可欠である。全員授業を行い、力量の向上に努めた。来年度は、外部から講師を招いて、子どもの学力向上、豊かな心の育成につながる授業づくりに取り組みたい。
 学校の情報を保護者だけでなく地域の方にも、情報をいろいろな場を捉えて公開し、地域の力も借りながら、子どもを育てていきたい。